

Information

お知らせ＊活動レポート

1 子ども食堂実践者研修会

淡海子ども食堂実践者のみなさんに向けた「実践者研修会」。今年度から、より多くの方にご参加いただけるように、北と南の2会場でおこなっています。



テーマは…

- ・第1回「運営の工夫について」(8/31：北会場／9/6：南会場)
- ・第2回「子どもとの関わり方について」(10/15：南会場／11/8：北会場)
- ・第3回「子ども食堂で役立つレシピ★」(開催日未定)

2 知りたい！はじめて！子ども食堂講座



「これから子ども食堂をはじめたい」方だけでなく、「何か応援できることはないかな?」「子ども食堂について知りたいな」という方に向けて開催している「知りたい！はじめて！子ども食堂講座」。今年度は県内5ヶ所で開催し、多くの方にご参加いただきました。

今年の講座に参加して下さった方の中から6食堂(準備中も含む)が開設につながりました。

3 子どもの笑顔はぐくみプロジェクトTシャツができました！

はぐプロのTシャツができました！

売上の一部が「はぐくみ基金」へ寄付されます。「はぐくみ基金」でいただいたご寄付は子ども食堂等の子どもを真ん中においた地域づくりのために大切に使用させていただきます。

ぜひこのTシャツを着て、子どもを真ん中においた地域づくりをいっしょにひろめていただけませんか★

詳細・ご注文は滋賀県社協までお問合せいただくか、ホームページよりご覧ください！

- ・価格 一枚 1,000円(税込)
- ・カラー トロピカルピンク・カナリアイエロー・ブラック
- ・サイズ レディース S～L
メンズ S～XL



遊べる・学べる
淡海子ども食堂が

106ヶ所に
なりました!!

2018年11月現在

子ども食堂のみなさんから
いただいたコメントを紹介します★

魚が苦手という子もいたが、誰が一番上手にサンマを食べられるかと、熱中して食べてくれた。

●eatalk【大津市】

ボランティアさんに教わった回り将棋に子どもたちが夢中になり、昔の遊びが引き継がれていくようでうれしかったです。

●楽しい放課後 心【草津市】

お米7升炊きましたが、あまり残らず、子ども達はたくさん食べてくれました。豚汁も好評でした。

●きのもと子ども食堂【長浜市】

お好み焼きを焼きながら、大きい子は小さい子を助けたり、一度にみんなの分は焼けないので、先に食べずに待っていたりという姿が見られたことがうれしかった。

●ふか輪っ子【甲賀市】

男の子が多かった為か、卵を割る経験がない子が多く、うまく割れずなかなか大変なことになった。が、自分たちでつくったごはんは美味しい!!とペロリと完食してくれました。

●寺子屋食堂【日野町】

6年生の女子4人が、マイエプロンを持ってきて、しっかりと調理のお手伝いをしてくれました。

●出会い食堂♥ よっといで♥【大津市】

今回もたくさんの方に来て頂けたこと。何より最初から続けて来て下さっている方がいることがうれしいです。

●かふえ和(わか)【東近江市】

子どもの笑顔はぐくみプロジェクト ニュースレター

はぐプロ通信

vol. 1

2018.11 発行

滋賀県社会福祉協議会

「子ども食堂だより」をリニューアルしました！

子どもの笑顔 はぐくみプロジェクトへの
あたたかいご支援をありがとうございます

これまでにたくさんの方々が応援してくださっています！(2017.12.1～2018.11.15分)

●モノでのサポート

カゴメ株式会社 大阪営業所さま

野菜ジュース



ご寄付いただいた野菜ジュース、子どもたちはおいしい!と、一瞬でなくなりました。

楽しい放課後 心【草津市】

東洋羽毛東海販売(株)
三重営業所さま
ウエットティッシュ

谷川 尚己 さま
絵本



8月に開催した「子ども食堂フェスタ」での景品として、参加者のみなさんにお渡しさせていただきました。

公益社団法人
滋賀県宅地建物取引業協会青年部会さま
おもちゃ・ジュース



子ども食堂とフリースペースのみなさんにお渡しさせていただきました。

●お金(金品)でのサポート

滋賀県遊技業協同組合 様・滋賀県遊技業協同組合青年部 様・滋賀県民共済生活協同組合 様・(株)伴自動車 様・大下光茂 様・メーブル・クリニック 様・辻村写真事務所 様・中沢医院 様・KCS センター甲賀院 福田 健一郎 様・長谷川 すみ子 様・エグゼクティブクラブ 様・望月 温美 様・岡田茂吉研究所 様・JA バンク滋賀信連 様・岡田 千尋 様・すみれ薬局 様・滋賀県レイカディア大学 草津校びわこ環境学科 40 期生 様・滋賀県民間社会福祉事業職員共済会 様・滋賀県募金活動 様・築地 春香 様・コーヒーハウス CODA 尾中幸恵 様・一般社団法人滋賀県医師会 様・山田 幸枝 様・滋賀県有志 様・東洋羽毛東海販売(株) 三重営業所 様・株式会社平和堂 様・夏原 平和 様・滋賀県レイカディア大学 大学祭実行委員会 様・国際ソロプチミスト近江八幡 様・他 匿名 17 名(順不同)

レイカディア大学学園祭実行委員会さま

じゃがいも



いただいたじゃがいもは、子ども食堂のみなさんにお渡しした他、8月に開催した「子ども食堂カレーサミット」でも使わせていただきました！

NPO YORISOI network さま

だいこん・キャベツ
じゃがいも・玉ねぎなど



*「ちょうど今回のメニューがカレーやからうれしいわ～」
*「食堂の開催日が近いから助かるわ～」と喜んでいただきました！

農事組合法人ぐっどは一べすと さま
キャベツ



富士産業(株)ふじっこ青空ファーム さま
ほうれん草



JA 滋賀中央会さま・JA バンク滋賀信連さま

みずかがみ・文房具類



子ども食堂とフリースペースのみなさんにお渡しさせていただきました。

滋賀教区浄土宗青年会さま

お米

昨年度に引き続き、子ども食堂にお米合計 940kg を提供していただきました。



みなさま、本当にありがとうございます！
子どもを真ん中においた地域づくりへの応援をこれからもよろしくお願いします！

【発行・お問い合わせ】

滋賀県社会福祉協議会(滋賀の縁創造実践センター)

〒525-0072
滋賀県草津市笠山7丁目8-138

TEL 077-567-3924 FAX 077-569-5160

MAIL shiga-hug@shigashakyo.jp



子どもの笑顔はぐくみプロジェクト
ホームページはこちらから！
(http://shiga-hug.jp)

みなさまからいただいたご寄付は活動の中で大切に使用させていただきます。

子ども食堂フェスタ

子どもからおとなまで
みんなあつまれ！

を開催しました！

ステージコーナー



紙芝居や手品、バルーンアートなどみんな夢中でした★

あそびコーナー



クラフトやニュースポーツ、魚釣りやもぐらたたき等のゲーム…いろいろな遊びが盛りだくさん！子どももおとなも思いっきり楽しみました♪



えんいちコーナー



かき氷、フランクフルト、わたがし、ジュース★各コーナーを子どもスタッフのみんなと運営！大活躍でした！



てんじコーナー

子ども食堂の紹介や、実際に使われているのぼりやのれんを展示しました。子ども食堂の雰囲気を感じていただけたでしょうか？



感謝状贈呈式

さまざまな形でいつも子ども食堂を応援してくださっている方々を、子ども食堂のみなさんから推薦いただき、感謝状をお贈りしました。

子ども食堂カレーサミット

遊ぶ・学べる淡海子ども食堂での人気メニューといえば... **カレー！**

そこで、県内7ヶ所の子ども食堂の自慢のカレーをみなさんに食べ比べしてもらい、お気に入り No.1 のカレーを投票で決定するカレーサミットを開催しました★

1位 笑顔と力が出るモリモリカレー

だれでも来れる食堂ひがしっこ（守山市）

2位 ハンパないむさっ子牛すじカレー

むさっ子食堂（近江八幡市）

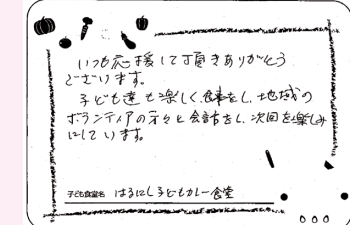
3位 トロトロ牛すじカレー

ひまわりカフェ（日野町）

どのカレーもアイデアと愛情たっぷり！会場はカレーのとってもよい香りとみなさんのおいしい笑顔でいっぱいでした！

子ども食堂から

“**ありがとう**”が届いています★



▲はるにし子どもカレー食堂（栗東市）



▲おいわか子ども食堂「おいで屋」（大津市）



▲わか子ども食堂（米原市）

子ども食堂開催日には毎回多くの子どもたちが参加してくれています。子どもたちは毎回学習（宿題や自主学習）や遊びに全力で取り組んでいます。子どもたちの居場所づくりに全力で取り組みますので、応援をお願いします！

▲豊かな郷子ども食堂（豊郷町）

子ども食堂 リレートーク

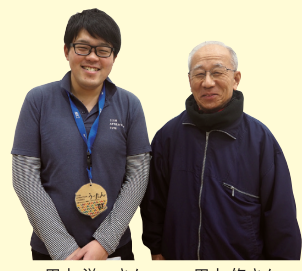
file.5 ちゅうずこども食堂

みんなで子どもを育てていける地域に

●子ども食堂をやっているのですが？

【修さん】

これまでに保護司として、さまざまなしんどさを抱えた子どもたちに出会ってきました。そんな中、テレビで「子ども食堂」の取り組みについて見たときに、これなら子どもたちの抱える課題を解決していく一つの手段になるのではないかと思います。



田中 洋一さん ・ 田中 修さん

そこで、県内で大学生と一緒に子どもの居場所づくりをしている NPO 団体「クラブ アトラクション」の代表である洋一さんが近所にいたので声をかけ、大学生も協力してくれることになりました。

次の日が休みなら思い切り遊べるとあって、金曜日の開催にしています。子どもたちは、夜に友達とたくさん遊べることがとても楽しいようです。

子ども同士はもちろんですが、親同士も仲良くなって、お互いの子育ての悩みを相談する関係もできています。他ではそんな話ができないから...と喜んでくれているお母さんたちがたくさんいます。

子ども食堂を始めるとき、小学校の校長先生や地域の団体の方に集まってもらって、趣旨などをお伝えする機会を作ったこともあり、教育委員会、小学校、商工会など多くの団体に応援をいただいています。

大人と子ども、地域のいろんな人となつがりをつくって、みんなで子どもを育てていける地域にしていきたいです。

【洋一さん】

地域が元気になるような居場所を、野洲市の中にもつけないかなと思っていた時に修さんから声がかかり、一緒に進めていくことになりました。地域の人は子どもたちのことを見守りたいという思いがあり、クラブアトラクションの学生は教員を目指している子が多く、現場のことを知りたいという思いがある。子どもはおもしろいおっちゃんやおもしろいお兄ちゃんやしゃべりたいとここに来るのを楽しみにしています。みんなで「いただきます」「ごちそうさま」をする雰囲気や、「また行く！」という子どもたちの言葉、そして地域のひとと子どもたち、大学生が話している様子を通して、だいが居場所として馴染んだなああと嬉しくなります。

●どんなメニューを出しているんですか？

今回のメニューは豚汁・かやくごはん・野菜のかき揚げ・磯辺揚げ・唐揚げ、そしてワカサギの天ぷらです。なんと、ワカサギは地域の方がマキノまで行って、子どもたちのために捕って来てくださったものなんですよ！



「子ども食堂リレートーク」では、現在県内106ヶ所に広がった子ども食堂のみなさんにお話を伺いに行きます！

第5回目は、「ちゅうずこども食堂運営委員会」が運営する野洲市の「ちゅうずこども食堂」さんを紹介。地域の方々と大学生がいっしょに運営されている元気いっぱいの食堂です！



●これってどうしているんですか？

●スタッフ

スタッフは全部で12人、地域の4～5人の方にはいつも食材を提供していただいています。「クラブアトラクション」の大学生たちが、毎回いろんな遊びを考えてくれています。

たくさんの民生委員や健康推進員の方が、みなさん肩書き関係なく、手伝ってくれています。

これからは地元の大学生にも声かけをして参加してもらいたいと思っています。



●地域への呼びかけ

小学校や学童にチラシを置かせてもらっているほか、会場となるコミュニティセンターの周りの2地域には子ども会を通じて、チラシを配布してもらっています。でも、やはり子どもたちや来てくれている子の保護者の方などの口コミが一番ですね。いつも来てくれている子の中に、だんだんと新しい子も増えてきています。

●会場

会場探しに苦労していたところ、地域にあるコミュニティセンターのセンター長さんが、「ここを使ったらいいやん！」と声をかけてくれたので、そこで開催しています。

調理室もあるし、食器もそろっているし、とても助かっています。

●応援団づくり

野菜や米は地域の方が提供してくださっているので、助かっています。お肉などは、地元の企業などに協賛をお願いに行っているほか、応援団をひろげていけたらとも思っています。

また先日は、いつも食材の提供などで応援してくださっている地域の方を子どもたちと一緒に表彰しました。にぎやかな雰囲気でも「ありがとう」をお伝えできました。

子ども食堂 Data

開催日時

月1回 金曜日

※詳しくはお問合せください。

場所

コミュニティセンターなかさと
(野洲市西河原 2366-1)

ごはん代

こども 100円 おとな 300円

担当

田中 洋一さん

TEL

080-3821-7146

MAIL

41.utan@gmail.com